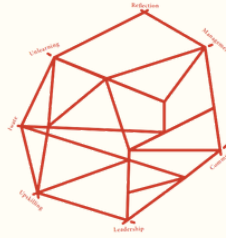


ReUUL

いわて産学官協創リーダーシップ講座



リフレクションとアンラーニングの 実践研修プログラム

1. リフレクション導入研修

日時 2025年11月28日(木) 13:00~17:00
2025年12月23日(火) 13:00~17:00

参加者 22名

目的 導入研修以降、関連プログラムからの気づきや実務と向き合いながら培った内省経験をもとに、今後の成長のための自己変容や組織変革の目標設計を行い、参加者同士で発表し合いながら交流を深めます。



本講座は、リフレクションの基礎理解から、個人内省・グループ対話・全体共有へと段階的に学びを深める構成で実施した。導入ではリフレクションの意義を確認し、個人ワークで自身の経験を振り返った後、小グループでの共有を通じて多様な視点の交換を行った。さらに内省と対話を重ねることで受講者の気づきを広げ、終盤の全体共有ではそれらを言語化し、実務への活用につなげる形で講座を締めくくった。



2. インプット講座&ワークショップ



日時 2026年1月26日（月）15:00～17:00

参加者 17名

目的 「組織管理に新たな視点を得る」講師：同志社大学・田中秀樹教授
ヒトと組織の関係をテーマに、チームマネジメントについての知識をインプットし、ワークを通してアウトプットする。



リフレクションを「経験の振り返り」ではなく「判断や行動を支えてきた前提を問い直す行為」として整理し、アンラーニングを「忘れることではなく、時代に合わなくなった知識や価値観を意図的に棄却・再構成するプロセス」として位置づけた。

その上で、なぜ組織は変革に抵抗するのかを、習慣化、不安、成功体験の正当化、利害対立といった観点から構造的に捉え、組織変革にはアンラーニングとリフレクションが相互に作用する学習プロセスが不可欠であることを示した。

後半では、自身や自組織の経験をもとに、シングルループ学習とダブルループ学習を対比し、前提を問うリフレクションこそが変革を生む起点であることを実感的に理解する構成となっている。



3. 目標設定講座

日時 2026年2月3日（火）13:00～17:00
2026年2月6日（金）13:00～17:00

参加者 14名

目的 本講座は、導入研修以降に得た気づきや関連プログラムでの学び、そして実務と向き合う中で培われた内省経験をもとに、自身の前提や思考の枠組みを見直すアンラーニングを行い、今後の成長に向けた自己変容および組織変革の目標を明確にすることを目的とする。

導入研修以降、関連プログラムで得た気づきや、日々の実務と向き合う中で培ってきた内省経験をもとに、自身の前提や思考の枠組みを見直すアンラーニングに取り組んだ。

受講生は、今後の成長に向けた自己変容や組織変革の目標を各自の仕事に落とし込みながら整理し、参加者同士の交流を通じて学びを深めた。発表に向けた準備の過程では、互いの実践や考えを共有し合い、発表時には他者の発表の良い点や気づきをメモしながら意見を交わす時間を設けた。こうした対話を通じて相互理解を深めるとともに、自身の目標を言語化し、目標宣言として発表した。全3回のプログラムを修了した受講生には、受講完了証が授与された。

